

「あなたの当たり前は、誰かの魅力かもしれない…」

# 大田原通信

大田原市移住・定住交流サロン通信

地元の良さ、再認識 

大田原に住んでいる私たちが「当たり前」と思っていること…。それが移住してきた人にとっては「魅力」に感じられています。この通信では、そんな大田原の魅力について、毎月1回お伝えしています。

## 生きるための基本「食」

ー グリーンファーム水口 ー

みずぐち ひろし

水口 博 さん

日本の食糧自給率を知っていますか？2021年度ではおよそ38%（※）。輸入がストップした場合、半年持たないとも言われています。そんな日本の未来を見据え、自給率を上げる一つの策として自然農があるのでは？と語るのが農家の水口さん。25年程前から農薬や化学肥料を使わない農業に転換。自然と共存する農業を実践しています。

（※）農林水産省令和4年発表(カロリーベース)



### ●農薬、化学肥料を使わないで栽培を始めたきっかけ

水口さんー「胃腸が弱かったんです。病院に行ったり、薬を飲んだりしても治らない。最終的に行き着いたのが食生活を見直すことでした。やるならとことんこだわろうと、農薬、化学肥料、家畜の堆肥を使わない栽培を始めました。最初はいいものができず、やめようかとも思いましたが、安全な農産物を作る農家を後押ししている『NPO法人メダカのがっこう』という団体と出会って。その会員さんが草取りや稲刈りの手伝いに来てくださり、応援いただけただけで、続けることができました。食生活を見直して体調は良くなり、体力を使う農作業を楽しんでやる事ができています。」

（※）農林水産省令和4年発表(カロリーベース)

### ●減反政策をチャンスに。農家の生き残りをかけた取り組み

水口さんー「減反政策が始まった時、米を麦や大豆などに転作しなければならなくなって…。日本で麦や大豆と言ったら味噌ですよね。そこで、農薬を使わない安全な大豆から味噌を作ろうと思いました。そうやって6次産業化すれば、畑作業の少ない冬場にも雇用ができる。農業をしたい人の雇用ともうまくマッチするので、今では麦茶、醤油など、様々な商品を農場で作っています。」



商品はインターネットの他、トコトコ大田原でも購入できる。



グリーンファーム水口

Tel : 0287-28-1688

Mail : nho2326@live.jp



ホームページ Instagram

作業中等、電話に出られない場合がございます。ご了承ください。

このマークが目印



土のバランスを整えるため、米ぬかをベースに棚倉断層の貝化石を混ぜ、自家製堆肥を作っている。

## ●これからの子どもたちのためにも「安心・安全な食を」

水口さんー「日本人に一番合っている食事はお米と味噌汁、漬物といった昔ながらの食生活だと思うんです。中でも発酵食品は四季のある日本の気候によって広まった食文化。発酵食品を食べると腸内の菌が活性化して免疫力が高まり、元気でいられます。畑では大根や菊芋を作付けして、漬物として1年間食べ、自給自足の生活を楽しんでいます。そういった食文化をすることで、子供たちも元気でいられると思うんです。

みんなに健康になってもらいたい…そういう気持ちで、農場から食の安全を広げ、健康寿命を延ばし、いつまでも元気で働けるよう体のメンテナンスもしていきたいです。」



「農場で働くスタッフが粘り強く、元気で仕事をしていることが、安全な食生活をしている何よりの効果だと思うんです」と水口さん。

## ●生まれてきたものには意味がある

最後に、日々どのように畑と向き合っているのかを伺った。

水口さんー「自分の子どもを育てるような感覚で、愛情を持って育てています。作物と会話できる間柄になればいいと思うのですが、なかなかできない。笑。なので、農薬を使わないで栽培するには、毎日の土づくりと観察が大切です。害虫を食べてくれる虫もいるし、草は草で、土壌のバランスを整えてくれる草もある。この世に生まれてきて、悪者って言うのはいないんですよ。だから草と共存、虫と共存。人間も同じで、共存できるともっといい社会ができると思います。」



水口さんが育てる野菜は旨みと甘みが強い。



取材した方に聞きました

### 「あなたの好きな大田原」

#### 毎日歩く農場の風景

「作物が元気に育つ姿を見ると、自分も元気になる」と水口さん。7月にはレンコン畑に花が咲いて、心が癒されるそう。



「空き家のこと、考えてみませんか？」

## 空き家バンク

「空き家バンク」は、所有している空き家の情報を登録していただき、利用したい方に情報提供する制度です。

詳しくは下記の担当課にご連絡ください。

建築住宅課 Tel: 0287-23-1916

お問合せ

大田原市の移住相談窓口

大田原市移住・定住交流サロン

大田原市本町1-4-1 大田原市役所A別館2階

Tel: 0287-23-8794 (平日/9:00~17:00)

Mail: salon@ohtawara-ijyu.jp



大田原の暮らし、地域情報など発信中!

担当課: 大田原市役所 総合政策部 政策推進課